日本農業気象学会 2016 年度総会 議事要旨

日時:2016 年 3 月 16 日 (水) 12:45~14:45

場所:岡山大学津島キャンパス一般教育棟(岡山県岡山市北区津島中2丁目1番1号)

開会

会長挨拶 大政謙次会長

大会委員長挨拶 三浦健志会員

議長に 大上博基会員(中国・四国支部長) 選出

1.2015 年度活動報告

- 1.1 事務·事業報告
 - 1.1.1 役員等の交代 → 松岡総務理事より総会資料 2 ページに基づき報告された。
 - 1.1.2 会員数の動向 → 松岡総務理事より総会資料2ページに基づき報告された。
 - 1.1.3 研究集会・会議等の開催→ 松岡総務理事より総会資料2ページに基づき報告された。
 - 1.1.4 各種事業の推進 → 松岡総務理事より総会資料 2~3 ページに基づき報告された。
 - 1.1.5 編集委員会活動報告 → 松岡総務理事より総会資料4ページに基づき報告された。
 - 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過
 - → 松岡総務理事より総会資料 4~5 ページに基づき報告された。
 - 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過
 - → 松岡総務理事より総会資料5ページに基づき報告された。
 - 1.1.8 特別委員会等の設置および活動
 - → 松岡総務理事より総会資料5ページに基づき報告された。
 - 1.1.9 支部活動報告
- → 松岡総務理事より総会資料6ページに基づき報告された。
- 1. 1. 10 研究部会活動報告
- → 松 岡 総 務 理 事 よ り 総 会 資料 7 ページ に 基づき報告された。 → ("1.2.1 会則の改定"を加筆、以降番号を加算)
- 1.2 規程の新設・改正 1.2.1 会則の改定
- → 松岡総務理事より総会資料8ページに基づき報告された。
- 1.2.2 フェロー授与規程
- → 松岡総務理事より総会資料8ページに基づき報告された。
- 1.2.3 「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors および 「生物と気象」の投稿規程 → 松岡総務理事より総会資料 8~9 ページに基づき報告された。

2. 審議事項

- 2.1 2015 年度一般会計決算報告
 - → 彦坂会計理事より総会資料10ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.2 会計監査報告
 - → 杉浦会計監査より総会資料 11 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.3 2015 年度剰余金処分
 - → 彦坂会計理事より総会資料 12 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.4 2016 年度事業計画
- → 松岡総務理事より総会資料 13~15 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。 2.5 2016 年度一般会計予算
 - → 彦坂会計理事より総会資料 16 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。

その他

●財政健全化に関する理事会からの提案:

学会の財政状況に関し、今後の和文誌(生物と気象)の冊子化と掲載料無料化、75 周年記念事業の推進、および養賢堂委託費値上げの提示という状況を踏まえ、理事会において今後の財政健全化を図るため、事務局移転の可能性も念頭に置いた検討を行っている。その場合には、会則の改定を伴うため原則として総会での決議が必要となるが、委託継続の判断を8月末までに行う必要があり、判断は理事会に一任いただき、結果を総会にて報告することとしたい、との提案が理事会より提出された。それに対し、特段の反対意見は提出されず、本件は総会において承認されたこととした。

議長解任

日本農業気象学会 2016 年度 総会資料

日時: 2016年3月16日(水) 12:45~14:45

場所:岡山大学津島キャンパス一般教育棟

岡山市北区津島中2丁目1番1号

日本農業気象学会 2016 年度総会 議事次第

開会

会長挨拶 大会委員長挨拶

議長選出

1. 2015 年度活動報告		
1.1 事務・事業報告		
1.1.1 役員等の交代	• • • • •	2
1.1.2 会員数の動向	• • • • •	2
1.1.3 研究集会・会議等の開催	• • • • •	2
1.1.4 各種事業の推進	• • • • •	2
1.1.5 編集委員会活動報告	• • • • •	4
1.1.6 今年度の学会賞の選考経過	• • • • •	4
1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過	• • • • •	5
1.1.8 特別委員会等の設置および活動	• • • • •	5
1.1.9 支部活動報告	• • • • •	6
1.1.10 研究部会活動報告	• • • • • •	7
1.2 規程の新設・改正		
1.2.1 フェロー授与規程(案)	• • • • • •	8
1.2.2「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors および	ズ	
「生物と気象」の投稿規程	• • • • • •	8
2. 審議事項		
2.1 2015 年度一般会計決算報告(案)	• • • • • •	9
2.2 会計監査報告(案)	• • • • •	10
- 2015 年度一般会計決算報告(案)・会計監査報告(案)の承認 -		
2.3 2015 年度剰余金処分(案)	• • • • •	11
— 2015 年度剰余金処分(案)の承認 —		
2.4 2016 年度事業計画(案)	• • • • •	12
- 2016年度事業計画(案)の承認 -		
2.5 2016 年度一般会計予算(案)	• • • • •	16
— 2016 年度一般会計予算(案)の承認 —		

議長解任

3.2015 年度各賞の授与式

学術賞, 普及賞, 功績賞, 奨励賞, 論文賞, 永年功労会員表彰

学会賞受賞記念講演

閉 会

1. 2015 年度活動報告

1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で北宅善昭会員が就任
- 2) 永年功労会員表彰審査委員会委員長に互選で大場和彦会員が就任
- 3) 会長指名理事に、渋谷俊夫会員(ホームページ担当)を選出
- 4) 東北支部理事庄野浩資会員が伊藤大雄会員に交代(任期は残任期間の平成29年(2017)3月まで)

1.1.2 会員数の動向(2016年2月3日現在)

正会員	408 (内外国 5)	(-4)
終身会員	15(内外国 0)	(15)
学生会員	34(内外国 0)	(-6)
ポスドク会員	14(内外国 0)	(-2)
シルバー会員	21(内外国 0)	(-4)
購読会員	67(内外国 0)	(-7)
賛助会員	20(内外国 0)	(-1)
名誉会員	7(内外国 0)	(0)
海外特別会員	72(内外国 0)	(0)
合計	658(内外国 0)	(-9)

() 内は,2015年1月15日時点と比較した増減数

1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2015年全国大会: 2015年3月16日~20日に文部科学省研究交流センター(つくば市)で開催
- 2) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2015: 2015年3月16日~20日に文部 科学省研究交流センター (つくば市) で開催
- 3) 2014年度評議員会: 2015年3月17日に文部科学省研究交流センター(つくば市)で開催
- 4) 2015 年度総会: 2015 年 3 月 18 日に文部科学省研究交流センター(つくば市)で開催
- 5) 農業環境工学関連 5 学会 2015 年合同大会: 2015 年 9 月 14 日~18 日に岩手大学(盛岡市)で開催
- 6) 2015 年度理事会: 2015 年 3 月 19 日に文部科学省研究交流センター (つくば市), 6 月 6 日, 9 月 5 日, 12 月 12 日に東京大学農学部で開催

1.1.4 各種事業の推進

- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 会員サービスとして、メーリングリストを利用した事務連絡等の実施(農業気象学会メール広報)
 - (2) ホームページを通じて積極的に情報提供を行った
- 2) 学会誌等の出版
 - (1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」: 第71 巻 1 号~第71 巻 4 号
 - (2) 学術誌「生物と気象」: 第 15 巻(http://www.agrmet.jp/sk/2015/sk15.html)
- 3) 日本農業気象学会賞の審査
- 4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰

- 5) 日本農業工学会賞に古在豊樹会員、鈴木義則会員を、日本農業工学会フェローに浦野慎一会員を推薦
- 6) 支部大会等の推進(別表「支部活動報告」の通り)
- 7) 「研究部会」,「若手研究者の会」等の推進(別表「研究部会活動報告」の通り)
- 8) 日本農学会,日本農業工学会,農業環境工学系学会連盟,日本地球惑星科学連合の活動を推進,日本学術会議関連の活動に協力,学術会議ニュースの理事への配信
 - (1) 関連学協会委員

日本農学会 大政 謙次 (評議員), 石郷岡 康史 (運営委員)

日本農業工学会 真木 太一(名誉顧問), 北野 雅治(理事), 細井 文樹(正会員代議員), 星 岳彦(国際会員代議員)

農業環境工学系学会連盟 大政 謙次, 小林 和彦 (委員), 岡田 益己 (代表幹事)

日本地球惑星科学連合 大政 謙次 (学会長会議員), 石郷岡康史 (窓口委員・プログラム委員)

地理関連学会連合 山川 修治(オブザーバー)

地球観測タスクフォースコミュニティ 大政 謙次, 鳥谷 均

- 9) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
 - (1) 日本生物環境工学会:第25回SHITAシンポジウム 「未来へ向けて質が問われる植物工場」 (2015年1月23日,中央大学駿河台記念館)を協賛
 - (2) (一社)日本機械学会:講習会「流体力学基礎講座―基礎学理から数値流体力学・液体計測の基礎と実例まで―」(2015 年 6 月 18-19 日, 東京大学生産技術研究所)を協賛
 - (3) (一社)日本能率協会:「第1回気象・環境テクノロジー展」(2015 年7月22-24日, 東京ビッグサイト)を協賛
 - (4) (一社)日本流体学会:「日本流体学会 年会 2015」(2015 年9月 26-28日, 東京工業大学)を協賛
 - (5) 生態工学会:「2015生態工学会年次大会」(2015年6月27-28日,明治大学)を協賛
 - (6) (一社)日本能率協会: 「アグロ・イノベーション 2015」(2015 年 11 月 18 日~20 日, 東京ビッグサイト)を協賛
 - (7) 日本学術会議 食料科学委員会 農業情報システム学分科会: 学術フォーラム「情報システムの利活 用による農業の産業競争力向上」(2015 年 9 月 10 日, シーガイアコンベンションセンター(宮崎市))を後援
 - (8) 日本学術会議 農学委員会 農業生産環境工学分科会,環境学委員会 環境科学分科会: 公開シンポジウム「生態系計測・モニタリングの最前線」(2015年10月23日,日本学術会議講堂(港区六本木))を後援
 - (9) (国研) 農業環境技術研究所: MARCO シンポジウム 2015 サテライトワークショップ「国際的な耕地気象観測網による気候変動下のイネ高温障害リスク評価の革新」(2015 年 11 月 24 日, 文部科学省研究交流センター(つくば市)) を後援
 - (10) 内閣府 SIP(戦略的イノベーション創造プログラム): 内閣府 SIP 戦略的イノベーション創造プログラム「高品質・省力化の同時達成システム」公開シンポジウム「農業生産支援の最前線」(2015年12月14日, ヤクルトホール(港区))を後援
- 10) 各種賞について会員へ推薦依頼,各種公募研究の案内
 - (1) 日本農学賞等の受賞候補者の推薦者募集(2015年度は日本農学賞に推薦者無し)
- 11) 2016 年全国大会の企画
- 12) その他, 本学会の目的達成のための各種事業の推進

- 1.1.5 編集委員会活動報告
- 1) 編集委員会の開催

第1回 2015年3月16日, 文部科学省研究交流センター3階第5会議室

第2回 2015年5月30日,東京大学農学部7号館A棟7階717号室

第3回 2015年8月22日, 東京大学 農学部7号館A棟7階717号室

第 4 回 2015 年 12 月 5 日, 東京大学 農学部 7 号館 A 棟 7 階 717 号室

2)「Journal of Agricultural Meteorology」,「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」71巻1~4号(冊子体, J-STAGEにて公開)

研究論文 21 編 (+4), 短報 7編 (+5), 総説 4編 (+4), 研究ノート 2編 (+2),

Foreword 1編 (+1), 資料 0編 (0)

「生物と気象」15巻(電子ジャーナルとして J-STAGE にて公開)

研究論文 0 編 (-6), 短報 0 編 (0), 資料 0 編 (0), 総説 0 編 (0), 記事 9 編 (-6)

* 括弧内は2014年度と比較した増減数.

3) その他

- (1) 「Journal of Agricultural Meteorology」73 巻より、各号の発行月を現状の3月、6月、9月、12月から、1月、4月、7月、10月に変更することとした。この発行月の変更にともない、72 巻の3・4号を合併号とすることとした。
- (2) 「Journal of Agricultural Meteorology」の「生物と気象」のInformation for Contributors および「生物と気象」の投稿規程を変更した(1.2.3 参照).
- (3) 「生物と気象」誌の冊子化

現在、「生物と気象」は J-STAGE および学会ホームページにおいて Web 公開されているが、会員と非会員とのサービス差別化を図るため、以下のように冊子化を行う.

- 1) 第17巻1号 (2017年1月発行) より冊子体を発行する.
- 2) 発行は1月,4月,7月,10月の年4回で, Journal of Agricultural Meteorologyに同封して会員に発送する.
- 3) 現在提供されているオンライン版のあり方や、編集体制等については今後編集員会・理事会で検討する.

参考:掲載される記事の内容

1. 原稿の Web 版の内容

原著論文,総説,論説・資料・討論,講座・解説・研究トピック,研究部会報告,書評,新刊紹介,国内外の会議報告・海外報告,支部報告,学会賞受賞講演要旨,学会記事,会員の声・寄稿,その他.

2. 冊子化にあたって増えるページ

学会記事, 学会規約・投稿規程, 賛助会員名簿, JAM 目次, 広告名等.

1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

2015 年 9 月 4 日締め切りで、2015 年度日本農業気象学会賞の受賞候補者を公募し、正会員および編集委員会から推薦があった候補者を学会賞審査委員会で審査した。2015 年 12 月 4 日付で、北宅善昭学会賞審査委員長より審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2015 年 12 月 28 日に下記の会員の受賞が決定した。

学術賞 青野靖之 会員 「植物季節現象に関する気候学的研究」

普及賞 杉浦俊彦 会員「温暖化が果樹生産に及ぼす影響評価と適応技術の開発」

功績賞 小林和彦 会員「農業気象学に関する国際連携の推進」

奨励賞 田中朱美 会員「低温起因によるイネの不稔に対する気温上昇の影響解析と温暖化政策支援のための作物収量影響関数の開発」

論文賞 青野靖之・谷彩夏(著)「古記録中のカエデの紅葉記録から復元した京都の秋季気温の推移」 生物と気象, 14, 18-28, 2014.

1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

2015 年 6 月 25 日,各支部に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2015 年 9 月 11 日の締め切りで各支部から推薦のあった候補者を永年功労会員表彰審査委員会に審査を依頼した。2015 年 10 月 20 日付で、大場和彦永年功労会員表彰審査委員長から審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2015 年 12 月 28 日に下記の2名の元会員の受賞が決定した。

関東支部推薦:井上 君夫氏, 関東支部推薦:野内 勇氏

1.1.8 特別委員会等の設置および活動

1) 学会の在り方委員会(委員長:富士原和宏理事) 学会賞の在り方についての昨年度の理事会および在り方委員会における議論を踏まえて、フェロー表彰規程について再検討し、フェロー表彰規程最終案を理事会に報告した。

2) 国際連携委員会(委員長:小林和彦副会長)

世界気象機関 (WMO) の専門委員会の1つである農業気象委員会 (CAgM) がサポートした, Global Federation of Agro-Meteorology Societies (GFAMS) の第一回総会 (2015.10, ルーマニア・ブカレスト) に出席した。 同総会での投票の結果, GFAMS の会長に F. Rossi (国際農業気象学会), 副会長に O. Brunini (ブラジル), 理事に N. Chattopadhyay (インド), E. Matescu (ルーマニア), K. Kobayashi (日本), F. Spanna (イタリー), M. Mkhabela (カナダ) の5名が選ばれた。現在,14の農業気象関連学会 (アジアは中国,日本,韓国) が参加しており,オーストラリアも近々参加予定。

1.1.9 支部活動報告

1.1.9 文司/伯斯洋	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		
支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員 (2015年1月15日 現在)
北海道支部 支部長:谷宏	〒062-8555 札幌市豊平区羊ケ丘 1 北海道農業研究センター 井上聡 ino@affrc.go.jp Tel: 011-857-9266	・北海道支部大会 (研究発表 22 題, シンポジウム「近年の道北の農業気象」,総会):旭川市大雪クリスタルホール,12月6日7日・「北海道の農業気象」第67号発行	正会員:42 シルバー会員:1 学生・ポスドク会員:6 購読・賛助会員:9 合計:58
東北支部 支部長:皆川秀夫	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平 4 東北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3594	・東北支部大会(研究発表7題,特別講演会「秋田県における冬期農業への取り組みー施設栽培の推進事業の紹介-」,総会):カレッジプラザ大講義室(秋田県秋田市中通2丁目1-51明徳館ビル2階),2015年12月12日・「東北の農業気象」第60号発行予定	正会員:38 シルバー会員:2 学生・ポスドク会員:2 購読会員:8 合計:50
関東支部 支部長:宮田 明	〒305-8666 つくば市観音台 3-1-1 中央農業総合研究センター 丸山 篤志 maruyama@affrc.go.jp Tel: 029-838-8946	 ・支部例会(研究発表5件,総会,シンポジウム):2015年11月20日・つくば国際会議場(茨城県つくば市),参加者54名 ・「関東の農業気象」第41号発行 	正会員:166 シルバー会員:7 学生・ポスドク会員:31 購読・賛助会員:38 合計:242
北陸支部 支部長:関 平和	〒921-8836 野々市市末松 1-308 石川 県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也 yumin@ishikawa-pu. ac. jp Tel: 076-227-7476	·支部大会 (研究発表 6 件, 講演会, 総会):2015年11月28日, 富山県民会館, 参加者23名 ·「日本農業気象学会北陸支部会誌」第40号発行	正会員:11 シルバー会員:1 学生・ポスドク会員:0 購読会員:4 合計:16
東海支部 支部長:鈴木 克己	〒438-0803 磐田市富丘 678-1 静岡県農林技術研究所 経営生産システム科 大須賀隆司 ryuji1_ohsuka@pref. shizuoka. lg. jp Tel: 0538-36-1551	・支部大会(研究発表,シンポジウム,総会): 2015年11月6日愛知県豊橋市 豊橋サイエンスコにて開催。(参加者4名) ・「東海支部会誌」第72号 発行予定(支部の過去の要旨や会誌の資料をPDF化し,CD配布する)	正会員:35 シルバー会員:1 学生・ポスドク会員:3 購読会員:4 合計:43
近畿支部 支部長:北宅善昭	〒599-8531 堺市中区学園町 1-1 大阪 府立大学生命環境科学研究科 青野靖之 aono@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072- 254-9431	・支部大会:2015 年 12 月 5 日, 大阪工業大学 うめきたナレッジセンター(大阪市北区:参 加者 51 名, 一般講演8件,シンポジウム「気 候変動とその生態系や私達の暮らしへの影響 を考える(2) 一環境工学的アプローチによる CO2 排出削減技術」を生態工学会関西支部と 共催) ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文 集」,第8号発行	正会員:38 シルバー会員:5 学生・ポスドク会員:5 購読・賛助会員:9 合計:57
中国・四国支部 支部長:大上博基	〒790-8566 松山市樽味 3 丁目 5 番 7 号 愛媛大学 農学部 生物資源学科 佐藤嘉展 sato@agr. ehime-u. ac. jp Tel: 089-946-9882	・支部大会(研究発表 24 件, 問題別研究会, 総会): 2015 年 12 月 3 日〜4 日, 農研機構 近畿中国四国農業研究センター四国研究センター・「中国・四国の農業気象」第 28 号発行	正会員:43 シルバー会員:3 学生・ポスドク会員:5 購読・賛助会員:7 合計:58
九州支部 支部長:大場和彦	〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州 大学大学院農学研究院環境農学部門 脇 水健次 wakimizu@bpes. kyushu-u. ac. jp Tel: 092-642-3095	・支部大会(研究発表 34 件,シンポジウム「亜熱帯沖縄の気象と作物栽培環境制御」5 件,総会,エクスカーション「亜熱帯沖縄の先端研究と伝統エタノール発酵見学ツアー」):2015年11月13日-14日,沖縄県那覇市(沖縄都ホテル),参加者49名・「九州の農業気象第II輯」第24号発行	正会員:35 シルバー会員:5 学生・ポスドク会員:3 購読・賛助会員:16 合計:59

1.1.10 研究部会活動報告

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長:細井文樹 設立:2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: ayosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	日本農業気象学会関東支部 2015 年度例会を共催し、一般講演の企画と準備、例会当日の対応を行った。
園芸工学研究部会 部会長:後藤英司 設立:2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究科 石神靖弘・彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: ishigami@faculty.chiba-u.jp	日本農業気象学会 2015年全国大会においてオーガナイ ズドセッション「園芸工学研究への LED 利用 Part II」 を開催した。
農業気象リスクマネジメ ント研究部会 部会長:松岡延浩 設立:2010年3月	〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1 中央農業総合研究センター 情報利用研究領域 大野宏之 Tel: 029-838-8946, Fax: 029-838-8418 E-mail: ohno@affrc.go.jp	全国大会に開催した研究会報告の「生物と気象」への掲載準備を行った。
若手研究者の会	〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4 農研機構東北農業研究センター 生産環境研 究領域農業気象グループ 熊谷悦史 Tel: 019-643-3594, Fax: 019-641-9294 E-mail: ekumagai@affrc. go. jp	・日本農業気象学会2015年全国大会において、若手研究者向けの研究集会「農学研究におけるゲノム情報の利用:農業気象学とゲノム情報の接点」と交流会を開催・ホームページの管理・運営(http://www.agrmet.jp/wakate/)・メーリングリストの管理・運営・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動

- 1.2 規定の新設・改正
- 1.2.1 会則「第2章第5条」の改訂

項目	旧規定	新規定(案)
第2章第5条	(1)農業気象についての研究会,講演会	(1)農業気象についての研究会,講演
(事業)	および談話会などの開催	会および談話会などの開催
	(2)学術誌「Journal of Agricultural	(2)学術誌「Journal of Agricultural
	Meteorology (農業気象)」および「生	Meteorology (農業気象)」および「生
	物と気象(英文名 Climate in	物と気象(英文名 Climate in
	Biosphere)」の発行	Biosphere)」の発行
	(3)日本農業気象学会賞の授与	(3)日本農業気象学会賞の授与
	(4)日本農学会の構成学会としての諸	(4)日本農学会の構成学会としての
	事業	諸事業
	(5)永年功労会員の表彰	(5)永年功労会員の表彰
	(6)その他必要と認める事業	(6)フェローの称号の授与
		(7)その他必要と認める事業
発効日	2015年3月18日	2016年3月16日

1.2.2 フェロー授与規程(案)

- 1. 会則第1章第4条2, 第2章5条(6)に基づき本規程を設ける。
- 2. 本学会における継続的な活動を通じて農業気象学の発展に顕著な功績のあった会員に対し、フェローの称号を授与する。
- 3. この表彰は、以下のいずれかに該当する会員を対象とする。
 - (1)永年功労会員表彰を受けた会員
 - (2)学術賞,普及賞または功績賞を受賞した55歳以上の会員
- 4. 総会で授与式を行う。

(付則)本規程は2016年度から適用する。

1.2.3「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors および「生物と気象」の投稿規程

「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors 改訂概要(理事会承認日:2015年3月19日,発効日:2015年6月1日)

項目	旧規定	新規定	条項
Publication	掲載料金は、著者に会員が一人で	掲載料金は, (1)責任著者が会員	7
Charges and	も含まれている場合は無料,著者	の場合, (2)責任著者以外の著者	
Length of	に会員が含まれていない場合は、	が会員の場合, (3)著者に会員を	
Manuscripts	原著論文と総説,研究ノート:40,	含まない場合の3種に区別され,	
	000円,短報:20,000円とし,	原著論文と総説、研究ノートは、	
	超過ページ料金は 7,500 円/ペー	(1)の場合:30,000円,(2)の場	
	ジとする(本文は英文).	合,50,000円,(3)の場合,60,	
		000円,短報は,(1)の場合,20,	
		000円, (2)の場合, 30, 000円,	
		(3)の場合, 40, 000 円とし, 超過	
		ページ料金は 20,000 円/ページ	
		とする(本文は英文).	
発効日	2014年1月1日	2015年6月1日	11

「生物と気象」投稿規定の改訂概要(理事会承認日:2015年3月19日,発効日:2015年6月1日)

項目	旧要領	新要領	条項
出版料金と原	出版料金は,筆頭著者が会員であ	投稿原稿の種別に関わらず,出版	6
稿の長さ	る場合, 研究論文, 総説, 資料は	料金は無料とする.	
	20,000円,短報は10,000円,		
	筆頭著者が会員でない場合,研究		
	論文,総説,資料は30,000円,		
	短報は 15,000 円とし, 超過ペー		
	ジ料金は 7,500円/ページとす		
	る.		
発効日	2014年3月18日	2015年6月1日	9

「生物と気象」投稿規定の改訂概要(理事会承認日:2015年6月14日,発効日:2015年9月1日)

項目	旧要領	新要領	条項
提出	原稿種別(A)~(I)の提出先のメ	原稿種別(A)~(I)の提出先のメ	8
	ールアドレスは旧「生物と気象」	ールアドレスを現「生物と気象」	
	編集担当.	編集担当に変更.	
発効日	2015年6月1日	2015年9月1日	9

2. 審議事項

2.1 2015 年度一般会計決算報告

2015年度一般会計決算(案)

1. 収入

科目	予算	決算	備考
学会費	5,026,000	4,970,800	(延べ人数) ※1)
正会員	3,485,000	3,503,800	¥8,500(410名)
シルバー会員	125,000	115,000	¥5,000(23名)
学生・ポスドク会員	224,000	172,000	¥4,000(43名)
購読会員	592,000	640,000	¥8,000(80件)
賛助会員	600,000	540,000	¥30,000(18件)
売上金	1,790,000	2,173,490	
養賢堂(含む書店)	280,000	268,800	
掲載料・別刷・超過頁等	1,500,000	1,892,890	
バックナンバー	10,000	11,800	
雑益費	57,000	519,674	
利息	5,000	3,599	
複写権·著作権料等	52,000	114,075	複写権料他
その他	0	402,000	大会返金分他
前年度繰越金	1,450,090	1,450,090	
単年度合計	6,873,000	7,663,964	
슴計	8,323,090	9,114,054	

変更

単年度収入合計	7,663,964
単年度支出合計	7,938,611
単年度収支差異	-274,647
剰余金	1,175,443 %4)

	資産の部計	-	25,430,825
	定期預金	三井住友銀行	9,250,000
	振替貯金	ゆうちょ	7,115,899
	II	みずほ銀行	7,952,210
	普通預金	三井住友銀行	1,010,102
	II	庶務理事預り分	54,424
資産の部	現 金	会計理事預り分	48,190

資産の部計 25,430,825

2. 支出

科目	予算	決算	備考
学会誌発行業務	5,024,000	5,270,477	Journal of Agricultural
印刷・製本・別刷り費	2,500,000	3,556,656	Meteorology Vol.71(1)-(4)×2)
発送費	270,000	224,947	
編集費	850,000		(養賢堂分)
編集委員会経費	500,000		旅費、査読者謝礼
J-staje査読システム	30,000		利用料金
電子ジャーナル	,	,	
組み版・レイアか	704,000	63.936	「生物と気象」 ※3)
編集費	170,000	130,680	(養賢堂)
総大会費	400.000	400,000	
大会運営費	400,000		2016年全国大会
合同大会分担金	0	0	
学会賞費	100.000		賞牌作成費、受賞者懇親会費
名誉会員表彰	100.000	-	交通費・懇親会費など
会計業務委託費	1,260,000	1,224,900	
会員業務	500,000	476,730	会員管理(@560*645)、発送手
会計業務	260,000		数料等 会計業務 (月額@20000*12)他
受付業務	200,000		窓口業務 (月額@15000*12)他
その他業務	300,000	293,328	議事録、選挙関連等その他委託
ホームページ運営費	75,000	72,204	業務 レンタルサーバー、ドメイン管理
理事会開催費等	500,000	293,092	理事会旅費
庶務理事経費	55,000	656	
	65,000	61,975	(振込手数料・ファクシミリ手数料会)
	400,000	350,700	単価700円
部会・研究・渡航補助費	150,000	50,000	
リモートセンシンク・GIS研究部会	0	0	
園芸工学研究部会	0	0	
農業気象リスクマネシ・メント研究部会	0	0	
若手研究者の会補助費	50,000	50,000	
渡航費補助	100,000	0	
関連団体分担金	160,000	128,750	
日本地球惑星科学連合	10,000	10,000	団体会員会費
日本農学会費	80,000	63,750	分担金
日本農業工学会費	70,000	55,000	正会員会費
単年度支出	8,289,000	7,938,611	
予備費	34,090	0	
合計	8,323,090	7,938,611	

負債の部	未 払 金 養賢堂へ	2,655,382
	未 払 金 理事会経費	0
	未 払 金 会計理事経	費 0
	未 払 金 庶務理事経	費 0
	大会預かり分	0
	負債の部計	2,655,382
財産の部		
	学会基金	11,300,000
	事業準備金	10,300,000
	剰余金	1,175,443
	財産の部計	22,775,443
	負債・財産合計	25,430,825

平成 28 年 1 月 25 日

会計監查報告

日本農業気象学会 会長 大政謙次 殿



日本農業気象学会 2015 年度(2015 年 1 月 1 日~2015 年 12 月 31 日)予算の執行に関し、 細井文樹会計理事、彦坂晶子会計理事より提出された会計書類について、質疑応答を交え ながら監査を実施した。その結果、帳簿や証拠書類は正確に記載され、誤りなく出納され ていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

会計監査におけるコメント

- 1. 今年度は単年度赤字となった。次年度からは投稿料値上げの影響が反映されると考えられることから、収入について注視すべきである。
- 2. 会員数の減少は抑えられたが、今後も会員数の増加に努めるとともに、未納会費の回収 を図ること。

2.3 2015 年度剰余金処分(案)

2015年度剰余金処分(案)

- (1)2015年度剰余金は、1,175,443円となった。
- (2)2015年度の一般会計から基金への支出は行わない
- (3)この結果、学会基金は11,300,000円,事業準備金は10,300,000円,一般会計繰越金1,175,443円となる。

2016年度基本金会計

科目 予算 備考 学会基金 11,300,000 事業準備金 10,300,000 21,600,000

2015年度基本金会計

科目	予算	備考
学会基金	11,300,000	
事業準備金	10,300,000	
	21,600,000	

- 2.4 2016年度事業計画(案)
- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施
 - (2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施
 - (3) 学術誌の今後の方向性に関する検討
- 2) 2016 年全国大会の開催: 2016年3月14日~17日に岡山大学 (岡山市) で開催
- 3) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2016: 2016年3月14日~17日に岡山大学(岡山市)で開催
- 4) 2016年度総会の開催:2016年3月16日に岡山大学(岡山市)で開催
- 5) 2015 年度評議員会の開催: 2016年3月16日に岡山大学 (岡山市) で開催
- 6) 2016年度理事会の開催:東京大学農学部,他
- 7) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行(第 72 巻 1 号~第 72 巻 4 号)
- 8) 学術誌「生物と気象」の発行,第16巻(ホームページ上で公開)
- 9) 日本農業気象学会賞の審査および授与
- 10) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰
- 11) 日本農学賞等の候補者の推薦
- 12) 支部活動の推進(別表「支部活動予定(案)」の通り)
- 13) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進(別表「研究部会活動予定(案)」の通り)
- 14) 特別委員会の開催
- 15) 温暖化フォーラム、エネルギーフォーラムの開催
- 16) 日本農学会の活動を推進
- 17) 日本農業工学会の活動を推進
- 18) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進
- 19) 日本学術会議関連の活動に協力
- 20) 日本地球惑星科学連合の活動を推進
- 21) 地理関連学会連合の活動に協力
- 22) 地球観測タスクフォースコミュニティへの参加
- 23) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
- 24) 受託研究の受け入れ
- 25) 国際会議出席者の推薦, 国際研究交流, 国際連携の推進
- 26) 法人化の可能性の検討
- 27) その他, 本学会の目的達成のための各種事業の推進

支部活動予定 (案)

	東致巳 計 1 ノル 声妙 片		△昌 (901c 左 0 □ 0 □
支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員(2016年2月3日 現在)
	〒062-8555 札幌市豊平区羊ケ丘1 北		正会員:40
北海道支部	海道農業研究センター 井上 聡	・北海道支部大会(研究発表、シンポジウム、	学生・ポスドク会員:7 シルバー会員:2
支部長:谷宏	ino@affrc.go.jp	総会): 開催地,日時は未定	名誉会員:0
ZHZ. I Z	Tel: 011-857-9266	・「北海道の農業気象」第 68 号発行予定	購読・賛助会員:8
			合計:57
	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東		正会員:41
東北支部	北農業研究センター 川方 俊和	・東北支部大会(一般研究発表,総会):開催地は青森県を予定,日時は未定	学生・ポスドク会員:2 シルバー会員:2
支部長:皆川秀夫	kawakata@affrc.go.jp	・「東北の農業気象」発行予定	シルハー云貝: 2 名誉会員: 0
	Tel: 019-643-3594		購読・賛助会員:7
			合計:52
	〒305-8604 つくば市観音台 3-1-1		正会員:173
関東支部	農業環境技術研究所 大気環境研究領域	・支部例会(研究発表,総会,シンポジウム):	学生・ポスドク会員:26
	小野 圭介	日時・場所未定	シルバー会員:3 名誉会員:5
支部長:宮田 明	onok@affrc.go.jp	・「関東の農業気象」第 42 号発行予定	石含云貝:5 購読・賛助会員:8
	Tel: 029-838-8239		合計: 261
	〒921-8836 野々市市末松 1-308 石川	・支部大会(研究発表,講演会,総会): 2016	正会員:12
北陸支部	県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也	年11月、新潟県において開催の予定	学生・ポスドク会員:0
支部長:関 平和	yumin@ishikawa-pu.ac.jp	·「日本農業気象学会北陸支部会誌」第 41 号	シルバー会員:1 名誉会員:0
	Tel: 076-227-7476		電点
		発行予定	合計:17
東海支部	〒438-0803 磐田市富丘 678-1	・支部大会(研究発表、シンポジウム、総	正会員:31
支部長:鈴木 克己	静岡県農林技術研究所 経営生産システム科 大須賀隆司	会): 2016年12月初旬に三重県にて開催予定	学生・ポスドク会員:1 シルバー会員:1
	ryuji1_ohsuka@pref.shizuoka.lg.jp		スペス 云貝 · 1 名誉会員 : 0
	Tel: 0538-36-1551	・「東海支部会誌」第73号発行予定	購読・賛助会員:4
			合計:37
	〒599-8531 堺市中区学園町 1-1 大阪	・支部大会(一般研究発表,総会,シンポジウ	正会員:36
近畿支部	府立大学生命環境科学研究科 青野靖之	ム): 2016年12月または11月,大阪工業大	学生・ポスドク会員:2
支部長:北宅善昭	aono@envi.osakafu-u.ac.jp	学 (予定)	シルバー会員:5 名誉会員:0
	Tel: 072-254-9431	· 「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文	講読・賛助会員:7
		集」,第9号発行予定	合計:50
	〒790-8566 松山市樽味 3-5-7		正会員:47
中国・四国支部	愛媛大学農学部 地域環境工学コース	・支部大会(研究発表,総会): 2016 年 12 月,高知大学(予定)	学生・ポスドク会員:5
支部長:大上博基	佐藤嘉展	・「中国・四国の農業気象」第29 号発行予	シルバー会員:1 名誉会員:0
	sato@agr.ehime-u.ac.jp	定	右宮云貝 : 0 購読・賛助会員 : 7
	Tel: 089-946-9882		合計:60
九州支部 支部長:大場和彦	〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州 大学大学院農学研究院環境農学部門 安	・支部大会 (研究発表, シンポジウム, 総会): 2016 年 11 月, 鹿児島県で開催予定	正会員:38
入口P以 · 八物作1/9	大子人子阮晨子研九阮瑔児晨子部门 安 武大輔	・「九州の農業気象第Ⅱ輯」第 25 号発行予定	学生・ポスドク会員:5 シルバー会員:6
	yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp		名誉会員:2
	Tel: 092-642-2924		購読・賛助会員:13
			合計:64

研究部会活動予定(案)

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長:細井文樹 設立:2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: ayosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	日本農業気象学会関東支部 2016 年度例会を共催する。
園芸工学研究部会 部会長:後藤英司 設立:2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究科 石神靖弘・彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: ishigami@faculty.chiba-u.jp	日本農業気象学会2016年全国大会においてオーガナイズドセッション「園芸工学研究へのLED利用 PartIII」を開催予定
農業気象リスクマネジメ ント研究部会 部会長:松岡延浩 設立:2010年3月	〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3·1·1 中央農業総合研究センター 農業気象災害研究 チーム 大野宏之 Tel: 029-838-8418, Fax: 029-838-8418 E-mail: ohno@affrc.go.jp	全国大会に開催した研究会の報告を「生物と気象に」掲載予定。農業気象災害リスクに対するリーディングタイムについて引き続き検討予定。
若手研究者の会	〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4 農研機構東北農業研究センター 生産環境研 究領域農業気象グループ 熊谷悦史 Tel: 019-643-3594, Fax: 019-641-9294 E-mail: ekumagai@affrc.go.jp	・日本農業気象学会2016年全国大会において、若手研究 者向けの研究集会「気象・環境要素を正しくはかるため に」と交流会を開催予定 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者 ネットワーク」での活動

2.6 2016 年度一般会計予算(案)

2016年度一般会計予算(案)

<u>1. 収入</u>		
科目	予算	備考
学会費	4,905,000	% 1
正会員	3,485,000	¥8,500*410名
シルバー会員	100,000	¥5,000*20名
学生・ポスドク会員	180,000	¥4,000*45名
購読会員	600,000	¥8,000*75名
賛助会員	540,000	¥30,000*18名
売上金	1,860,000	
養賢堂(含む書店)	250,000	
掲載料·別刷·超過頁等	1,600,000	※ 2
バックナンバー	10,000	
雑益費	103,500	
利息	3,500	
複写権料等	100,000	複写権料他
その他	0	大会返金分他
前年度繰越金	1,175,443	
単年度合計	6,868,500	
合計	8,043,943	

- ※ 1. 2015年12月現在会員数を参照
 ※ 2. Journal of Agricultural Meteorology 新・旧掲載料を合わせて試算
 ※ 3. 農業気象(Journal of Agricultural Meteorology)は2015年度参照.ただし、3/4号合併号として試算生物と気象は5報程度として算出
 ※ 4. 学会ホームページリニューアルのため予算増
 ※ 5. 対象者が増えた場合は、予備費より(2013年度より50,000円増)

収入合計	8,043,943	
支出合計	8,043,943	
単年度収支差異	0	

2. 支出

2. 支出		
科目	予算	備考 Journal of Agricultural Meteorology
学会誌発行業務	4,853,000	Vol.72(1)-(4) **3
印刷・製本・別刷り費	2,900,000	
発送費	170,000	
編集費	800,000	養賢堂分
編集委員会経費	500,000	旅費(事務費含);查読者謝礼
J-staje査読システム	33,000	利用料金
電子ジャーナル		生物と気象
組み版・レイアウト	300,000	
編集費	150,000	(養賢堂)
総大会費	400,000	
大会運営費	400,000	
学会賞費	50,000	賞牌作成費、受賞者懇親会費
名誉会員表彰	50,000	交通費・懇親会費など
会計業務委託費	1,260,000	
会員業務	500,000	会員管理(@560*650)、発送等手数料
会計業務	260,000	会計業務(月額@20000*12)他
受付業務	200,000	(窓口業務(月額@15000*12)
その他業務	300,000	議事録、選挙関連等その他委託業務
ホームページ運営費	300,000	レンタルサーバー、ドメイン管理費、 アップロード代 ※4
理事会開催費	300,000	理事会旅費
庶務理事経費	10,000	
会計理事経費	65,000	(振込手数料・ファクシ:沙手数料含)
支部補助費	350,000	単価700円
部会•研究•渡航補助費	150,000	
リモートセンシング・GIS研究部会	0	
園芸工学研究部会	0	
農業気象リスクマネシ・メント研究部会	0	
若手研究者の会補助費	50,000	
渡航費補助	100,000	10万円x1名 ※5
	130,000	
日本地球惑星科学連合	10,000	団体会員会費
日本農学会費	70,000	分担金
日本農業工学会費	50,000	正会員会費
—————————————————————————————————————	7,918,000	
	125,943	
合計	8,043,943	